

角田裕毅選手、10月26日（日）F1メキシコGPにてHonda F1®初勝利 マシン“RA272”のデモ走行実施が決定

Honda は今年、FIA^{※1} フォーミュラ・ワン世界選手権™（以下、F1[®]）で初勝利を収めてから60周年を迎えます。その記念の一環として、現地時間10月26日（日）にエルマノス・ロドリゲスサーキット（メキシコシティ）で開催されるF1 メキシコグランプリ^{※2}のプログラムにおいて、今シーズン Oracle Red Bull Racing（オラクル・レッドブル・レーシング）から参戦している角田裕毅（つのだゆうき）選手による、Honda に初優勝をもたらしたマシン「Honda RA272」のデモ走行が決定しました。



2024 Goodwood Festival of Speed にて RA272 の走行準備をする角田選手

1965年10月24日に開催されたF1 メキシコグランプリにて、Honda はRA272を駆ったRichie Ginther（リッチャー・ギンサー）選手により、日本の自動車メーカーとして初めて世界最高峰の舞台で勝利を収めました。

RA272 は、Honda がフルコンストラクター^{※3}として挑んだ2年目のF1[®]マシンで、1.5L V12エンジンを搭載し、白地に日の丸をあしらったその姿は、日本のモータースポーツの歴史を切り拓いたシンボルともいえます。

今回のデモ走行に向け、ホンダコレクションホール所蔵のRA272にHRCのエンジニアが特別なメンテナンスを実施。そして、Honda がF1[®]初勝利を収めたエルマノス・ロドリゲスサーキットで、Honda を代表して日本人F1[®]ドライバーの角田選手がRA272をドライブします。

Honda は創業当初から「レースは人と技術を鍛える場」として、挑戦を続けてきました。今年は7月の英国 2025 Goodwood Festival of Speed および8月の米国 Monterey Car Week でのWilliams Honda FW11 デモ走行、そして今回のメキシコグランプリでのRA272のデモ走行と、60年にわたる挑戦と勝利を振り返る特別プログラムを展開しています。2026年からのF1[®]参戦に向け、パワーユニット開発を進めるとともに、挑戦を通じて、人と技術を磨き続け、世界中のモータースポーツファンやHonda ファンの皆さんに夢や感動をお届けしていきます。

* The F1 logo, FORMULA 1, F1, GRAND PRIX and related marks are trademarks of Formula One Licensing BV, a Formula 1 company. All rights reserved.

※1 Fédération Internationale de l'Automobile (国際自動車連盟) の略称

※2 正式名称は「FIA FORMULA 1 世界選手権メキシコシティ・グランプリ」

※3 車体・エンジンを自社で一貫開発・製造し F1®に参戦する体制のこと

■ Oracle Red Bull Racing 角田裕毅選手のコメント

「Honda が F1®で初めて勝利を挙げた特別な場所で RA272 を再びドライブできることを光栄に思います。60 年前に RA272 が日本のモータースポーツの歴史を切り拓いたサーキットで自分が走らせることは、特別で感慨深い経験です。Honda が積み重ねてきた挑戦の歴史を胸に、ファンの皆さんに夢と情熱を感じていただける走りをお見せしたいと思います」

■ 株式会社ホンダ・レーシング 代表取締役社長 渡辺康治のコメント

「1965 年に Honda が初勝利を飾ったメキシコの地で、60 年の時を経て RA272 が再び走ることを非常にうれしく思います。そして、その歴史あるマシンを、日本を代表する F1®ドライバーである角田選手がドライブすることは大きな意味を持ちます。Honda の挑戦の歴史を振り返るとともに、これから夢と希望をファンの皆様とわかつちあえる貴重な機会になると信じています」

■ Honda の主な F1®活動

1964 年-1968 年	エンジン・車体を含めたオール Honda として参戦
1965 年	メキシコグランプリで初優勝
1983 年-1992 年	エンジンサプライヤーとして参戦
1986 年	Williams Honda としてコンストラクターズチャンピオンを獲得
1987 年	Williams Honda としてドライバーズチャンピオンとコンストラクターズチャンピオンのダブルタイトル獲得
1988 年-1991 年	McLaren Honda として 4 年連続でドライバーズチャンピオンとコンストラクターズチャンピオンのダブルタイトル獲得
2000 年-2005 年	B・A・R Honda としてエンジン供給と車体の共同開発による参戦
2006 年-2008 年	エンジン・車体を含めたオール Honda として参戦
2015 年-2017 年	パワーユニットサプライヤーとして参戦 McLaren Racing にパワーユニットを供給
2018 年	Scuderia Toro Rosso にパワーユニット供給を開始
2019 年	Red Bull Racing にパワーユニット供給を開始
2021 年	Red Bull Racing のマックス・フェルスタッペン選手がドライバーズチャンピオン獲得 2021 年をもって F1®参戦を終了
2022 年	Red Bull Powertrains へ HRC が技術支援を開始。Red Bull Racing とマックス・フェルスタッペン選手がコンストラクターズチャンピオンとドライバーズチャンピオンのダブルタイトル獲得
2023 年	2026 年からの F1®再参戦を発表 コンストラクターズチャンピオンとドライバーズチャンピオンのダブルタイトルを 2 年連続で獲得
2024 年	マックス・フェルスタッペン選手がドライバーズチャンピオン 4 連覇を達成